

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公表番号】特表2003-514977(P2003-514977A)

【公表日】平成15年4月22日(2003.4.22)

【出願番号】特願2001-540204(P2001-540204)

【国際特許分類】

C 0 9 D 151/00 (2006.01)

B 2 9 C 55/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

C 0 8 J 7/04 (2006.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 133/00 (2006.01)

C 0 9 D 167/00 (2006.01)

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 151/00

B 2 9 C 55/00

B 3 2 B 27/36

C 0 8 J 7/04 C F D F

C 0 9 D 5/00 Z

C 0 9 D 133/00

C 0 9 D 167/00

C 0 8 L 67:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月24日(2007.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 (a)主面を有するポリエステル基材、および

(b)基材の主面の少なくとも一部分上に配置された下塗層を含む、下塗りされたフィルムであって、該下塗り層が、

(1)コアがシェルよりも低い T_g を有し、ラテックスが、

(i)コア総重量を基準にして(a)約60～95重量部の少なくとも1つの約1～12個の炭素原子を有する、-エチレン性不飽和モノマー、(b)0～約35重量部の二環式アルキルメタクリレート、および(c)少なくとも5重量部の極性モノマーから形成されるコア、および

(ii)シェル総重量を基準にして(a)約35～95重量部の少なくとも1つの約1～約12個の炭素原子を有する、-エチレン性不飽和モノマー、(b)0～約60重量部の二環式アルキルメタクリレートおよび芳香族メタクリレートからなる群より選択される少なくとも1つのモノマー、および(c)少なくとも5重量部の極性モノマーから形成されるシェル

を含む、約1～8重量%固形分のコアシェルラテックスポリマー、

(2)アクリレートベースの樹脂、スルホン化ポリエステルをベースとする樹脂、ビニルベースの樹脂、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される約4～16重量

% 固形分の水溶性ポリマー、

(3) 約 0 . 2 ~ 2 0 重量 % 固形分のメラミン架橋剤、および

(4) 約 0 . 0 5 ~ 0 . 2 重量 % 固形分の界面活性剤

を含む、水をベースとする組成物から形成される、下塗りされたフィルム。